



一般財団法人海外投融资情報財団

- 設立：1991年12月
- 従業員数：15名(2022年4月1日現在)
- 本社所在地：〒102-0073
東京都千代田区九段北2-3-6
- 事業内容：海外のビジネス機会、地政学リスク、グローバル経営(ESG、M&A他)など、海外事業展開に不可欠で専門的・実践的な質の高いビジネス情報の提供
- URL：<https://www.joi.or.jp/>

海外投融资情報財団(JOI: Japan Institute for Overseas Investment)は、海外事業展開にとって有益な情報を広く収集し、分析を行い、実務に即した質の高い情報の提供を行うことで、日本企業の海外直接投資の健全かつ円滑な展開を支援し、諸外国との経済交流の促進に寄与することを目的に1991年に設立され、2021年、設立30周年を迎えた。

当財団の会員は、海外投融资を行っている我が国の有力企業・金融機関約120社の他、内外の弁護士事務所、監査法人、コンサルティングファーム、各国駐日大使館・国際機関などから構成される。

地政学リスクの高まり、資源価格の高騰、ESGへの取り組みおよびその情報開示など、我が国企業は、これまでにない難しい課題に

直面している。こうした中、当財団は、海外事業展開を行う日本企業にとっての課題・ニーズをタイムリーに把握・分析したうえで、グローバルに活躍する国内外の一流のプロフェッショナルや外国政府・政府機関による質の高い、実務に役立つ情報の提供を行っている。具体的には、年間約100回に及ぶセミナー、年6回のビジネス情報誌発行、インタラクティブな有料セミナーやカスタムメイドの企業向け研修、さらには受託調査を行うっており、対象分野は、資源・エネルギー、サイバーセキュリティ強化、SDGs・ESG、産業政策、M&A等多岐にわたる。今後さらに世界経済の不確実性が高まることも想定される中、日本企業の幅広いニーズに応える高度なビジネス情報の提供を通じ、海外ビジネス展開に貢献していく。



セミナーの様子(現在はオンライン中心。今後、対面セミナーも実施予定)



ビジネス情報誌「海外投融资」(隔月発行)

MESSAGE

激動の国際情勢にチャレンジする企業とともに

理事長

小杉 俊行

こすぎ としゆき



当財団は、国内外の世界トップレベルの専門家とともに、質の高い、実務に役立つ情報提供を行うことを通じ、日本企業の海外事業展開を支援しております。

グローバルな企業活動の前提となる国際秩序そのものが動揺する、近年例を見ない不確実な情勢下、当財団は、世界を舞台に果敢なチャレンジを重ねる日本企業に、これまで以上に質の高い情報提供を行い、その海外事業の拡大・発展に一層の貢献を果たしてまいります。

内外ビジネスの最前線にある経団連会員の皆さまからのご指導・ご支援をよろしくお願い申し上げます。